

千葉市青少年相談員連絡協議会「夏の科学教室」

(おゆみ野南中学区による主催事業)

テーマ ～しゅぽしゅぽ～空気を感してみよう



日時：令和元年7月15日(月)

場所：金沢小学校 家庭科室

参加対象・人数：小3～小6(40名)

参加相談員数：9名

午前の部	9:00～11:30
午後の部	13:00～15:30

【活動について】

毎年恒例なイベントにすると、参加しやすいし、周知しやすい。子どもの安全性と楽しさに重点を置き、講師のかたと打合せと相談員の部会を開催。

子どもたちは真剣に取り組み、作ったものを持って帰れることも好評。

ここがPoint!

積極的な子と引っ込みじあんな子が同じテーブルにならないように挨拶の時から見極めていく。

待ち時間にも飽きることなく、興味が惹かれるものを置いておいて、楽しんでもらう。

開催日も重要。宿題のヒントになると、質問の意欲が替わってくる。

参加者(子どもたち、相談員)の感想

楽しかった。人数制限があり、当選しなくて残念だった。

学区を跨ぐのに抵抗があり、参加人数の希望が、開催学校に偏る。学校では学区内と指導している中、学区を跨いで活動することを大きな声で言うことが憚れる。

必要経費

内訳	金額
講師代(報償費)	14,000円
飲食代	1,591円
消耗品費	7,171円
計	22,762円

【その他の事業】

バルンアートは過去実施

令和3年度は「科学教室」「かさ袋ロケット」等計画中。

高洲第二中学区青少年相談員連絡協議会&
高洲第二中学校区青少年育成委員会共同開催

「2020年 建設重機体験」



日時：令和2年11月22日（日）
場所：高洲第二中学校駐車場
参加対象・人数：小学生（15名）
参加相談員数：8名 育成スタッフ9名

8:30～	スタッフ準備
10:00～12:00	子供5名体験
13:00～14:00	子供5名体験
14:00～16:00	子供5名体験
16:00～17:00	スタッフ片付け

【活動について】

身近に見る、建設重機：クレーンと高所作業車を実際補助付きで操作してもらう。
危険な操作なのでヘルメット、手袋、安全帯を付け、危険性、機械の力強さ、操作の難しさを知り、工事現場には危険がたくさんある事を学ぶ。

ここがPoint！

クレーンの先に付けた突起物で風船を割る、高所作業車では、高い所に張ったロープに紐をついたり、ボールをA点からB点を移す作業に取り組みました。コロナのため、1時間5人までの人数配分、待ち時間は、ゲームコーナー設置し、外の行事で三密を防止しました。行事ができず、相談員と育成委員会との合同開催で予算確保し、開催のために資格が必要で、育成OBの方に応援要請しました。

参加者（子どもたち、相談員）の感想
高洲第二中学校の廃校で最後の行事が出来た事で、子供、保護者、先生方から最後の思い出が出来ましたと、よろこんでくれました。

必要経費

内訳	金額
重機レンタル、燃料	48,000円
保険、消耗品	62,000円
食糧、報酬	20,000円
計	130,000円

千葉市町村青少年相談員連絡協議会「 青少年のつどい 」

(千葉市美浜区高浜中学校区による主催事業)

夢と科学の体験ツアー in きぼーる



日時：令和元年7月21日(日)

場所：千葉市科学館

参加対象・人数：小学生45名

参加相談員数：8名

7:45	高浜中集合
8:15~9:10	電車・徒歩
9:10~11:45	千葉市科学館
11:45~13:00	昼食
13:00~14:20	プラネタリウム
14:20~15:30	電車・徒歩

【活動について】

「夢と科学の体験ツアー」として千葉市科学館へ行きました。視覚・音・光・数などの不思議を科学的に探究すること、わたしたちの暮らしを支える高度な産業技術や科学技術を体験すること、地球・自然・宇宙の原理をひも解いていくこと、これらの展示見学と、迫力満点の3Dの恐竜が登場するプラネタリウムを観賞しました。

ここがPoint!

- ・熱中症対策のために、集合時に一人一本ペットボトルの水を配布しました。
- ・午前体験型の展示見学で体を動かし、午後はプラネタリウムを鑑賞することで体を休めました。

参加者（子どもたち、相談員）の感想

子どもたちが非日常を体験したことで、いつもとは違う視点から物事を考え、想像の世界が広がったことでしょう。

必要経費

内訳	金額
旅費	23,940円
利用料	14,580円
食糧費	10,800円
消耗品・保険料	3,260円
計	52,580円

新宿中学校区青少年相談員連絡会 「防災体験 IN 弁天小」



必要経費

報償費（生花）	6,500円
消耗品費	2,500円
食糧費（軽食等）	21,000円
賃借料（かき氷機）	20,000円
保険料	5,000円
計	55,000円

日時：平成28年9月23日（祝・土）

場所：千葉市立弁天小学校体育館

参加人数：新宿中学校区小中学生40人

10:00～13:00	スタッフ集合・準備
13:00～13:30	受付開始～開会
13:45～15:00	起震車体験・工作開始
15:00～16:00	閉会・片付け完了・撤収

【活動について】

新宿中学校区では子どもたちにとって楽しく、これからの生活に役に立つことを伝えられるイベントにという活動方針を立て、平成28年度は弁天小学校の体育館を会場に、起震車（地震の揺れを体験できる装置を搭載した車）の乗車体験をメインに、「本結びのやり方」や「新聞スリッパ・段ボール衝立作り」をして、実際に手を動かしてもらいイベントを企画しました。翌年の29年度にはこの活動を踏まえて「防災キャンプ IN 新宿小」を行い、小学校の体育館を実際に避難してきた避難所に見立てて一晩泊まるというイベントを実施しました。また、子どもに身近な相談者という立場から、いざということが起こった時に、どれだけ子どもたちの気持ちに配慮できるのか、自分たちに何ができるのかを考える機会になったのは、学びのある一連のイベントであったと考えています。

ここがPoint！

当日の流れに関しては、参加者を4人ずつにグループに分け、さらに起震車体験と工作をするグループに分けて、手持ち無沙汰な時間をつくらないように回すという工夫をしました。

全体としては開会式に校長先生にご挨拶をいただき、相談員の紹介や千葉市防災普及公社の起震車の担当の方を紹介、防災公社の方に地震の仕組みを説明いただき、DVDを見てから起震車体験と工作に別れて行うという流れにしました。

工作については、新聞スリッパや段ボール衝立は実際に作ることで身近なもので身を守ったり、プライバシーを守ったりするものが簡単に作れるという体験は、いざという時に子どもたちも自分で工夫して安全や安心を少しでも確保できるという実践的な知識になると考えています。本結びは、いざという時に片手でほどける上に、普通に荷物を運んでいる間はとてもほどけにくいという特性があり、災害時に役に立つ結び方であるということを伝えられたのは良かったです。また、イベントの最後にはかき氷を用意し、みんなで一緒に食べ、一体感があって最後まで子どもたちに楽しかった！と思ってもらえる流れを作りました。

千城台南中学区青少年相談員連絡会「サマーキャンプ」

(千葉市若葉区千城台南中学校区による主催事業)

規模の大きなお泊り会、他の学校にお友だちをつくっちゃおう！



：令和元年7月22～23日

場所：千葉市少年自然の家

参加対象・人数：小学4～6(30名)

参加相談員数：8名

8:30	中学校に集合、バスで出発
10:00～12:00	到着、オリエンテーリング
12:00～13:00	お昼ごはん
13:00～15:00	クラフト
15:30～18:30	野外炊飯(カレー)
20:00～21:30	ビンゴゲーム、風呂
22:00～	静粛時間

【活動について】

当学区においては少なくとも6期(24年)前には例年の行事として行われていたそうですが、正式な文書などの記録が学区には無いため、はっきりしたことはわかりませんが、昔から脈々と受け継がれています。活動参加後の子どもたちは中学進学後、サマーキャンプ参加者同士で思い出話に花が咲くこともあるようです。相談員参加が少なく開催が危ぶまれた際は、保護者を介してお手伝いを申し出てくれた子もいました。

ここがPoint!

昼間はクラフト、野外炊飯、クライミングウォール、紙飛行機づくり、夜は子どもたちだけでログハウスにお泊りします。夜更かししていても極力注意せず、子どもたちの自律を信じるよう心掛けています。子どもたちの間でケンカや口論などが発生してしまった場合のみ、介入します。ログハウス周辺の見回りは朝方まで行い、子どもたちの安全を見守っています。

参加者(子どもたち、相談員)の感想

- ・楽しかった(子ども)
- ・また参加したい(子ども)
- ・ずっと続けてほしい(子ども)
- ・楽しかったけど…疲れた…(相談員)
- ・もう無理…(相談員)

必要経費

内訳	金額
大型バス	9万円
食費	15万円
行事保険	5千円
その他もろもろ合計	25万円前後

【その他の事業】

料理教室やクラフト教室(11～1月)

大椎中学区・土気南中学区青少年相談員連絡会 サマーイベント

「カレー作り、宝探し、水鉄砲合戦、スイカ割りなど一日たっぷり遊ぼう！」

日時：平成29年7月27日（木）

場所：昭和の森フォレストヴィレッジ

参加対象・人数：小学1～6年生（22名）

参加相談員数：7名

活動について

昭和の森すぐ近くに住んでいる利点を活かし、移動時間がほとんど掛からないデイキャンプと遊びを行いました。子どもたちと野外活動をするのが怪我や熱中症が心配ですが、自宅の近くということで万一の場合保護者に迎えに来てもらえるという安心感がありました。また近くのスーパーに必要な物品や飲料の買い増しに行ける心強さがありました。

移動時間がないので、朝の集合時間が早すぎないのも魅力。

一年生がいると無邪気に喜んでくれるので盛り上がる反面、迷子や怪我、体調不良にとても気を使いました。また大人の目が行き届かないこともあり、翌年からは一年生の参加は見送ることとしました。

ここがPoint！

水鉄砲合戦は子どもたちには大変好評でしたが、びしょ濡れになったあとの着替えが大変でプライバシーに配慮しながら行うのが難しかったです。時間も想定を大幅オーバーしてしまいました。また高学年の女子は濡れるのをいやがって参加したがる子もおり、その子達が飽きないよう他の活動を考える必要があります。

野外活動なので、保護者には事前に「十分に注意はしますが、小さな怪我ややけどの可能性あります」と告知しました。

必要経費

内訳	金額
消耗品（薪、軍手、ハンドソープなど）	5,033 円
食糧品（カレー、かき氷、フルーツポンチ）	11,608 円
印刷製本費	130 円
使用料（BBQ場、会議室）	15,170 円
保険料	4,500 円
計	36,441 円

※参加費 500 円／1 人

※なお、土気南中学区と共催のため、総経費は 72,881 円

千葉県青少年相談員連絡協議会「ポッチャ大会2018」

(千葉県大椎・土気南中学区による主催事業)

東京オリンピック・パラリンピック前々年祭



【活動について】

スポーツ振興会の方々にもご協力いただき、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、子どもたちに興味をもってもらえるきっかけづくりとして、試行錯誤しながら初めて開催しました。

みんな楽しそうにボールを投げて喜んだり悔しがったり。あっという間に時間が過ぎました。

ここがPoint!

1年生から6年生まで一緒に楽しめるように、トーナメント方式ではなくリーグ戦方式とし、低学年にはハンデをあげたり反則を大目に見てあげるなど、負けて悔しくても、またやってみたいと思ってもらえるような審判の進行がポイントです。

日時：2018年12月1日(土)

場所：あすみが丘小学校体育館

参加対象・人数：市内小学生(22名)

参加相談員数：10名

必要経費

内訳	金額
募集チラシ等	2,900円
参加賞(お菓子)	9,500円
傷害保険(参加者)	1,000円
計	13,400円

【その他の事業】

サマーキャンプ(8月)

千葉市青少年相談員連絡協議会「青少年相談員 幕西食育教室」

(千葉市幕張西中学区による主催事業)

酪農体験



日時：2019年10月22日（火）

場所：藤崎牧場

参加対象・人数：小学生（40名）

参加相談員数：8名

09:00	幕張西小出発
10:00	藤崎牧場到着
10:00~12:00	酪農体験
12:00	昼食
13:00~15:00	バター作り
15:00	牧場出発帰宅

長年に渡り、近隣公園でバーベキューイベントを行ってきましたが、もう少し子供たちに何か学んでもらえるようなイベントにしたいと、個人牧場で実際の牛の世話や、乳牛についての知識や、バター作りなどを通して、普段給食で飲む牛乳について考えてもらえる食育活動になればと思いました。実際に牛を触り、世話をし、においを感じ、始めは怖がっていた子も楽しく活動出来ました。

ここがPoint！

- ・安全を考えて前もって班分けし、班ごとに相談員が様子を見るようにした。
- ・相談員も進んで一緒に活動し、子供たちが活動に入りやすいようにした。
- ・行帰りのバス内も帰りは学んだ事をクイズにして振り返ったりで楽しめる時間にした。

参加者（子どもたち、相談員）の感想

始めは怖くて牛舎に入れなかった子も最後は自分から進んで牛の世話が出来た。相談員も乳牛について学べてとても貴重な体験になった。

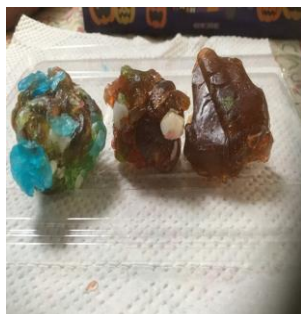
必要経費

内訳	金額
バス代、高速代	83000円
牧場体験代	40000円
雑費	2000円
計	125000円

【その他の事業】 工作教室（8月）

千葉県美浜区真砂青少年相談員連絡協議会

(千葉県美浜区真砂地区による主催事業) 宝石石けん作り



日時：令和2年9月14日～

場所：各児童の自宅

参加対象：小学生全学年（337名）

参加相談員数：10名

活動について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、残念ながら大規模なイベントを行う事が難しくなりました。しかし、こんな時だからこそ“おうち時間”を楽しんでいただけるよう『宝石せっけん作り』を企画致しました！流れは以下のとおりです。

- ① 各学校にて申込用紙を配布し、申込用紙を担当の先生へ提出、相談員が回収に行く
- ② ビニール袋に個別に材料を分け、申込児童の名前をつけ、学校から配布
- ③ 各家庭にて工作
- ④ 写真を学区のメールアドレスへ送付し、コンテストに応募
- ⑤ コンテストの結果は、真砂中学区青少年相談員HPへ掲載
- ⑥ 入賞者へ景品を、参加者へ参加賞を配布

ここがPoint！

色の混ぜ方により様々な模様が作れるため世界に一つだけのオリジナルせっけんが作れます。本物の宝石、惑星、ゼリーのように、思い思いのせっけんを自由に作れます。応募作品だけでなく、タイトルも個性溢れる素敵な作品となりました。

参加者（子どもたち、相談員）の感想

募集人数を大幅に超える応募があり、急遽経費を見直し、全員参加といたしました。全学年楽しめるイベントにし、“おうち時間”“ご家族の時間”を楽しんでもらえたと沢山の感想を頂き、嬉しく思っております。

必要経費

内訳	金額
グリセリン、食紅	36,429円
紙コップ、袋、コピー紙	10,040円
賞品、その他	9,744円
計	56,213円

大宮中学区青少年相談員連絡協議会「ウィンタースクール」

(千葉市内大宮中学区による主催事業)

スケート教室(富士急ハイランド)



日時：平成31年3月2日(土)

場所：富士急ハイランド

参加対象・人数：小中学生114名

参加相談員数：8名

5:30	せんだう駐車場集合
6:00	バス出発
8:50	富士急ハイランド到着
9:30~10:30	スケート教室
10:45~16:00	点呼終了後自由行動
16:00	富士急ハイランド出発
19:30 過ぎ	せんだう駐車場帰着・解散

【活動について】

15 期頃から続いている、子供たちに大人気の事業です。当日はインストラクター2名が指導してくれるので、滑れない子も少しずつ滑れるようになっていきます。スケート教室後はグループで園内自由行動。教室を通じて一緒に過ごすことで子供たちの交流が深まることを目的としています。新型コロナウイルス感染拡大の影響で一昨年、昨年と中止になってしまいましたが、子供たちは毎年楽しみにしているので、今年度は実施できるような状況になることを願っています。

ここが Point !

- 体調不良(発熱など)の子供を隔離するために、バスとは別に相談員が自家用車(1台)で同行する。
- せんだう大宮台店の混雑時間を避けるため、帰着時間が19:30 過ぎになるよう幕張パーキングで時間調整する。(帰りの車中で食べられるようにおにぎりとお茶を用意する。)
- 当日が晴れることを祈る!

参加者(子どもたち、相談員)の感想

準備は大変だが、無事にせんだう駐車場に戻ってきて、子供たちが元気に帰っていく姿を見ると、来年も頑張って計画しようという気持ちになります。

必要経費

内訳	金額
貸切バス	194,400 円
富士急ハイランドチケット代	366,600 円
おにぎり、お茶	34,453 円
有料道路、駐車料金他	38,707 円
計	634,160 円

越智中学校区青少年相談員連絡会「eスポーツレクリエーション」

(千葉市緑区越智公民館文化祭におけるイベントの1つとして開催)

子どもたち大喜び！世代間交流にも◎



■日時：令和元年11月9日(土)

10:00~12:00

■場所：越智公民館

■参加対象・人数(概算)：

- ・近隣小学生(40名)
- ・親子(未就学児)(5組)
- ・大人(30名)(うちプレイした人15名)

＜写真の説明＞

講堂(約100m²)の半面をプロジェクター3台エリア(照明off)、半面をモニター4台エリア(照明on)にレイアウト

＜目的＞① “ゲーム”を活用し、普段は地域行事に参加しない子どもたちの参加促進

② ファミコン世代の親たちと子どもたちとのコミュニケーションの増進

＜検討事項＞① 相談員のゲーム機所持率が高く、機材持ち寄りの開催が可能だった

② 学区内に娯楽施設がない地域

ここがPoint!

天候に左右されない(エアコンありだと尚可)

＜準備＞① 照明on/offスペースをうまく配置して、適度な明るさを保つ

② ゲームに馴染みのない女の子も楽しめるソフトを用意

③ プロジェクタ、スクリーンは学校からも借用

＜反省＞① 子どもたちがゲーム機の扱いに慣れていて、相談員は交代の声かけ・会場の見守り程度で遂行できた

② 初めての企画だったが、公民館文化祭に組み込むことで、多様な方の来場・参加につながった。

③ 日頃の活動の様子を会場内に掲示し、見てもらえる場にもなった

④ 自分用にコントローラーを持参する子もいて、熱意を感じた

⑤ 未就学児とママ友同士で楽しんだり、校長の来場、お年寄りで楽しむ姿などもあった

⑥ 越智小の子が多かった。大木戸小(公民館が学区外)、越智中(当日が学祭だった)の参加も期待

＜今後＞① お手伝いの子を募り、開場前にプレイできる時間などを設ける

② 対戦などの大会を開催する

令和元年10月21日
大木戸小、越智小の皆さんへ
越智中学校区青少年相談員 代表 藤原貴大

みんなでワイワイ
eスポーツ@公民館のお知らせ

迫力の大画面で、マリオやピカチュウをplayしよう!
お家の方も大歓迎!パパはゲーム名人?!

日時 令和元年11月9日(土) 10:00~12:00	場所 越智公民館 (講堂)	費用 タダ!
-----------------------------------	---------------------	-----------

Switch、Wii U、スーパーファミ(ミニ)を、大きなスクリーンやテレビモニターに映して、ゲーム大会をやります!

遊ぶソフト(予定)

9日と10日は、越智公民館で文化祭をやっています。地域の方々も、みんなが来てるのを持っているよ!ジュースも無料でもらえます!9日の午後には、紙芝居が見られたり、陶芸の体験や、距離教室も!10日は、越智中の歌の発表もあるよ。みんなのお兄ちゃん、お姉ちゃんも出るかな?!

マリオカート ぶぶぶ
スマブラ パネルでポン
ストリートファイター
ずみっコパークへようこそ

参加者(子どもたち、相談員)の感想

- ・中学生になってもまた参加したい(小6男)
- ・もっとたくさんの友達と色々なゲームができれば良かった(小3女)
- ・費用や準備が軽く、子どもたちも喜んでくれたのでまた開催したい(相)
- ・開催前に2度の台風と大雨で被災した地域だったが、会場で楽しむ姿が多く見られ、地域の活力の一端を担えたように思った(相)

【必要経費】ほぼなし

【その他の事業】

- ・書き初め教室(12月)
- ・星空観察会(2月)
- ・遠足(電車で科学館など)(夏~秋)